

フェルトダンプ LAN 端子の効果(7)(HP 収載)  
ースイッチングハブ(2)ー

1. 始めに

前報(1)ではスイッチングハブについて検討しましたが、その際、すべての LAN ポートが塞がっている状態でした。今回は空きポートをつくって、フェルトダンプ LAN 端子の効果を検討します。

2. フェルトダンプ LAN 端子の試聴計画

対象とする LAN ポートは、スイッチングハブです。

現在、スイッチングハブの LAN ポートは 8 箇所ありますが、次のようにすべて使用されています。このうち 2 ケ所を空きポートにします。なお、スイッチングハブの LAN ポートは STP 対応です。

ルーターからの入力 LAN リベラメンテケーブル (UTP)

PC への出力 LAN リベラメンテケーブル (UTP)

Sonica DAC への出力 LAN リベラメンテケーブル (UTP)

DMR-UBZ1 への出力 LAN リベラメンテケーブル (UTP)

fidata HFAS1-S10 への出力テレガートナー LAN ケーブル (STP)

仮想アース Crystal EpL (STP)

LAN ケーブルを切って Pulshut を巻いたもの (UTP) → 空きポート

LAN の延長ユニットに Pulshut を巻いたもの (STP) → 空きポート

試聴する音源は次のとおりです。

**STAGE+**

ベートーヴェン ピアノソナタ 30 番 31 番 32 番

マウリツィオ・ポリーニ (ピアノ)

バッハ クリスマスオラトリオ

エリオット・ガーディナー指揮イングリッシュバロックソロイスト

モンテヴェルディ合唱団

シューベルト ピアノ五重奏曲「鱒」

リサ・パティアシュベリ (ヴァイオリン) 他

バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ

シュロモ・ミンツ(ヴァイオリン)

3. フェルトダンプ LAN 端子の試聴結果

始めに現状で聴いておき、2ヶ所の空きポートにフェルトダンプ LAN 端子を2個セットして聴いていきます。

ベートーヴェンのピアノソナタでは、打鍵と余韻の響きが分離して分かりやすくなります。

バッハのクリスマスオラトリオでは、全般的に合唱やオーケストラの濁りが後退し、ソリストの歌唱のホール内の残響が明瞭になり、古楽器の質感が向上します。シューベルトのピアノ五重奏曲「鱒」では、一音一音がくっきりとし、ピアノの響きが豊かになり、コントラバスが引き締まってきます。

バッハの無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータでは、若干音が澄んでボウイングの様子が分かりやすくなります。

以上のような効果はありましたが、曲により効果の大小があります。

#### 4. まとめ

スイッチングハブの空きポート2ヶ所にフェルトダンプ LAN 端子で埋める効果を認めました。

以上